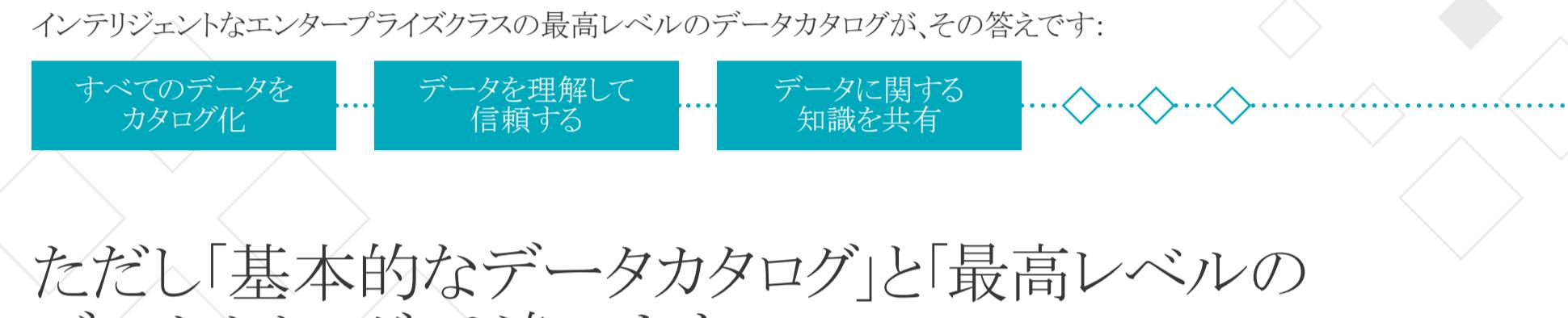


インテリジェントな
エンタープライズクラスの
最高レベルのデータ
カタログがデータ管理に
欠かせない理由

今日、データ管理はかつてないほど難しくなっています



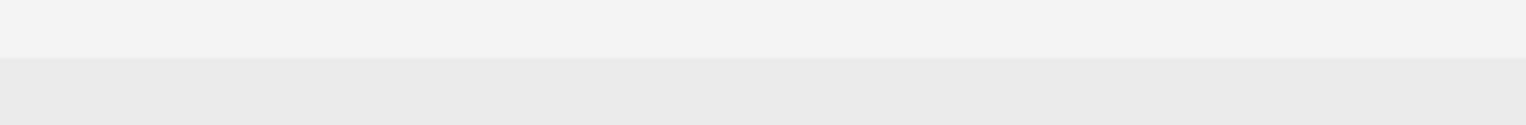
どうすれば、これらすべてのデータを見つけ出して
把握できるのでしょうか？

インテリジェントなエンタープライズクラスの最高レベルのデータカタログが、その答えです：

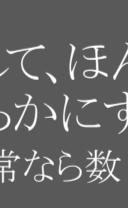


ただし「基本的なデータカタログ」と「最高レベルの
データカタログ」は違います

最高レベルのデータカタログなら、全社規模でデータを見つけ出して把握することができます：



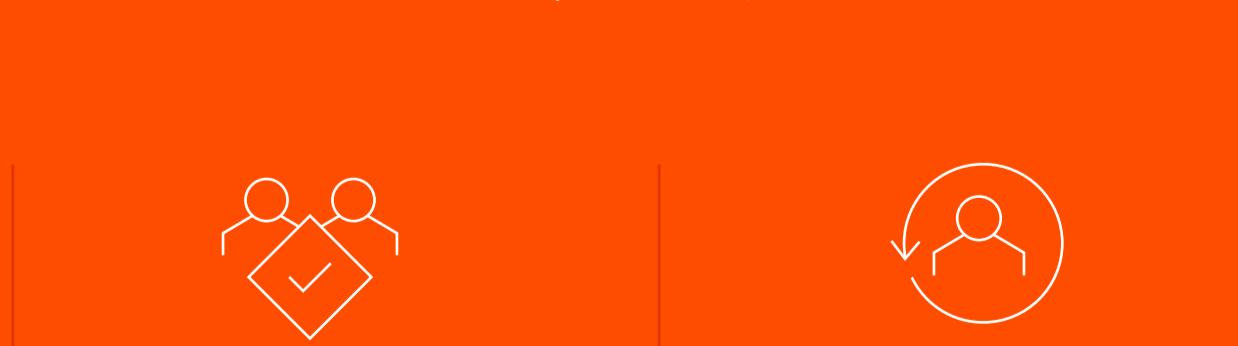
貴社のデータカタログに関する6つの質問

-  1. クラウド、オンプレミス、ETL、BIツール、アプリケーションのすべてを通じて、全データをカタログ化できますか？
-  2. AI/MLを活用してデータの探索と把握を自動化できたらいいと思いませんか？
-  3. データのリネージュを把握し、変更があった場合の影響を理解していますか？
-  4. データに関する知識を全社で共有して活用できたらいいと思いませんか？
-  5. 現在使っているデータカタログは、統合ソリューションによって業務であらゆるユースケースをサポートできますか？
-  6. 現在使っているデータカタログには、数千万のデータオブジェクトをサポートできる拡張性がありますか？

最高レベルのデータカタログがもたらすメリット

最高レベルのインテリジェントカタログを使用している企業は、次のことができます：

数千万のレコードをスキャン
数百のデータソースをカタログ化
数千のビジネス用語を数分で
相互に関連付け(通常なら数日、
数週間が必要)



そして、ほんの数秒でエンドツーエンドのデータリネージュを
明らかにすることができます

(通常なら数日、数週間、場合によっては数か月が必要)

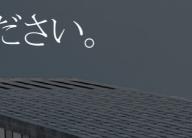
最高レベルのデータカタログは、データ主導のビジネス
トランセラーメーションのあらゆる目標を実現するための
第一歩です。



クラウドデータウェアハウス
とデータレイク



データガバナンス
とプライバシー



Customer 360

詳細はこちら

人工知能(AI)を搭載した業界初の最高レベルのデータカタログの詳細をご覧ください。

電子ブックはこちら